

北海道サービス管理責任者等研修シラバス

第4分野 就労

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	講義4 講義5 「サービス提供のプロセスとサービス管理責任者の視点」
○	2 関連する研修目標	②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
○	3 担当講師名	吉田 志信
○	4 担当講師略歴	H16.4～H19.9 小樽後志地域 障がい者就業・生活支援センター ひろば 就労支援員 H19.9～H26.9 石狩障がい者就業・生活支援センター のいける 就労支援員 H26.10～現在 就労移行支援事業所 あるば札幌 管理者
○	5 時間数	2時間
○	6 教科の目的	アセスメントとサービス提供の基本姿勢について学ぶ
○	7 教科の概要	アセスメント技法や特に配慮しなければならないポイントについて解説
○	8 授業方法	講義
○	9 到達目標	アセスメントとサービス提供の基本姿勢について理解する
○	10 授業計画	1. 分野別事業概論 2. 就労系障害福祉サービスの現状 3. 就労移行支援事業・就労継続支援(A型・B型)事業別の ・ サービス提供の基本姿勢・ポイント ・ アセスメントのポイント ・ サービス管理プロセスの実際 ・ サービスの評価
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	講義テキスト
	13 注意事項	時間厳守
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。

複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

①本人主体の支援方法を理解すること

②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること

③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

北海道サービス管理責任者等研修シラバス

第4分野 就労

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	講義5 「サービス提供のプロセスとサービス管理責任者の視点」
○	2 関連する研修目標	②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
○	3 担当講師名	吉田 志信
○	4 担当講師略歴	H16.4～H19.9 小樽後志地域 障がい者就業・生活支援センター ひろば 就労支援員 H19.9～H26.9 石狩障がい者就業・生活支援センター のいける 就労支援員 H26.10～現在 就労移行支援事業所 あるば札幌 管理者
○	5 時間数	1時間
○	6 教科の目的	アセスメントとサービス提供の基本姿勢について学ぶ
○	7 教科の概要	アセスメント技法や特に配慮しなければならないポイントについて解説
○	8 授業方法	講義
○	9 到達目標	アセスメントとサービス提供の基本姿勢について理解する
○	10 授業計画	1. 分野別事業概論 2. 就労系障害福祉サービスの現状 3. 就労移行支援事業・就労継続支援 (A型・B型)事業別の ・ サービス提供の基本姿勢・ポイント ・ アセスメントのポイント ・ サービス管理プロセスの実際 ・ サービスの評価
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	講義テキスト
	13 注意事項	時間厳守
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。

複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

①本人主体の支援方法を理解すること

②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること

③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

北海道サービス管理責任者等研修シラバス

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	演習1-1アセスメント、1-2職場のアセスメント 1-3個別支援計画
○	2 関連する研修目標	事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解する
○	3 担当講師名	大澤隆則
○	4 担当講師略歴	東北福祉大学 福祉心理学科卒業、社会福祉法人 ゆうあい会 おしまコロニー おしま学園 児童指導員/自閉症グループ、札幌市児童相談所 一時保護夜間児童指導員 非常勤、社会福祉法人 生振の里 知的障害者更生施設 生振の里 作業指導員、社会福祉法人 生振の里 知的障害者更生施設 生振の里 施設長、札幌市自閉症・発達障害支援センター おがる 就労相談員、就労移行支援事業所 あるば 所長、石狩市相談支援事業所 ぶろっぷ センター長 就任 今に至る、
○	5 時間数	3時間
○	6 教科の目的	サビ管としてアセスメントの必要性和個別支援計画への流れを知る
○	7 教科の概要	1-1「アセスメント」氷山モデルシート 1-2「職場のアセスメント」 1-3「個別支援計画の立て方」
○	8 授業方法	パワーポイントを使っての講義とシートを使ってのグループ演習
○	9 到達目標	感や経験からではなくアセスメントを基にした個別支援計画の立案
○	10 授業計画	一連の流れとして休憩をはさみ実施
	11 準備学習	自分の事業所の職場のアセスメントをしてくる
	12 教科書・参考書	パワーポイント資料、ワークシート
	13 注意事項	グループの中で全員が参加できるよう
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。

複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

北海道サービス管理責任者等研修シラバス

第4分野 就労

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	演習2「サービス提供プロセスの管理の実際 事例研究②(個別支援計画編)」
○	2 関連する研修目標	②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
○	3 担当講師名	片平 修
○	4 担当講師略歴	S62.4～H3.3 国立十勝療養所作業療法科 H3.4～H19.3 社会福法人慧誠会 帯広ケア・センター 作業療法士 H19.4～現在 社会福祉法人慧誠会 帯広ケア・センター 管理者兼サービス管理責任者 H19.4～H26.3 同法人 十勝障がい者就業・生活支援センター だいち センター長 H26.4～現在 同法人 多機能型事業所 稲田館 管理者
○	5 時間数	3時間
○	6 教科の目的	事例研究①と同様に、障がい内容の異なるより困難な事例を用いて、アセスメント結果がすでに明らかとなっている状況から正確な個別支援計画書を作成・修正することを学ぶ。
○	7 教科の概要	より困難な事例を用いて、アセスメント結果がすでに明らかになっている状況から正確な個別支援計画を作成、修正する。
○	8 授業方法	演習
○	9 到達目標	より困難な事例を用いて、アセスメント結果がすでに明らかになっている状況から正確な個別支援計画を作成、修正することを理解する。
○	10 授業計画	収集したアセスメント情報を整理し、プランニングへつなげる ・本人の希望(夢)と先の見通し(現実)を持てるプランを意識する ・つくった個別支援計画の原案を本人が理解し、同意できるような提案をする ・自分たちの計画を本人がどう思ったか気づく、確認する。 ・個別支援計画の修正を行う。
	11 準備学習	提示された事例の読み込みを行う。
	12 教科書・参考書	分野別講義演習テキスト
	13 注意事項	時間厳守 課題の確認
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。

複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

①本人主体の支援方法を理解すること

②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること

③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること

北海道サービス管理責任者等研修シラバス

第4分野 就労

必須項目	項目	内容
○	1 教科名	演習3「サービス内容のチェックとマネジメントの実際(模擬会議)」
○	2 関連する研修目標	③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること
○	3 担当講師名	重泉 敏聖
○	4 担当講師略歴	平成12年4月～平成20年9月 共同作業所 ヨベル 就労支援員 平成20年10月～ 就業・生活応援プラザ とねっと センター長
○	5 時間数	3時間
○	6 教科の目的	個別支援計画の作成に係る会議をシュミレーションし、サービス管理責任者としてサービス提供者が展開する様々なサービス内容をチェックし、支援チームに対するマネジメントの方法について学ぶ。
○	7 教科の概要	個別支援計画の作成に係る会議をシュミレーションし、サービス管理責任者としてサービス提供者が展開する様々なサービス内容をチェックし、支援チームに対するマネジメントの方法について演習する
○	8 授業方法	演習
○	9 到達目標	個別支援計画の内容をチェックし、その後のモニタリングにつなげることを学ぶ。
○	10 授業計画	個別支援計画の内容をチェックし、その後のモニタリングを行う。
	11 準備学習	
	12 教科書・参考書	分野別講義演習テキスト
	13 注意事項	時間厳守
	14 参照リンク	

注) ・「2 関連する研修目標」は、次のうち、関連のある目標を選んで記載すること。

複数ある場合は、より関連の強い目標を一つ記載すること。

- ①本人主体の支援方法を理解すること
- ②事業所におけるサービス提供のプロセスとそこで果たすべきサービス管理責任者等の役割を理解すること
- ③支援提供職員及び関係機関と連携した支援方法を理解すること